（様式2） 実行計画管理シート

事業名	93	身体障害児及び長期療養児等療育指導事業	部・課	健康部　保健センター

総合計画との関係	基本目標等		一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち
	施策目標等		15　子どもたちが健やかに育つことができるまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		2　安心して子どもを産み育て、健やかな成長と学びを支えるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		2　安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える
	施策目標		2　子どもたちが健やかに育つことができるまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針		
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	身体障害児などの日常生活における健康の保持増進を図るため、身体障害児及び慢性疾患により長期にわたり療養を必要とする長期療養児に対し、専門相談や訪問指導を行う。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		平成26年度中核市移行に伴い、大阪府枚方保健所で実施していた事業を引き継ぎ、身体の機能に障害のある児及び慢性疾患により長期にわたり療養を必要とする児に対し、医師等専門職による健康診査及び相談指導を行っている。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・身体障害児などに対する医師等専門職による健康診査及び相談支援 ・在宅での療養指導が必要な子どもに対する保健師などによる訪問指導
	実績（評価）	専門相談：年間56回開催、延べ利用人数112人[内訳；小児神経科医師5人、小児整形外科医師11人、歯科医師5人、理学療法士13人、作業療法士11人、言語聴覚士12人、心理相談員51人、保育士4人] 長期療養児支援：訪問指導延べ件数258件
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	専門相談は、身体障害児や慢性疾患児に関する知識や経験を必要とするため、対応できる専門職が少なく確保が難しい。		
今後の対応	児童福祉法改正に伴い平成29年度より設置された「大阪府難病児者支援対策会議」等で大阪府や府内政令・中核市と協力しながら、情報収集や情報交換を行い、支援の充実を図る。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中		

関連指標

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
専門相談実施回数		53	71	55				58	回
指標の説明		指標の実績（評価）							
身体の機能に障害のある児及び慢性疾患により長期にわたり療養を必要とする児が、在宅生活をすごしやすくするために専門スタッフによる相談を受けることができる。		平成28年度は、言語聴覚士の出務が確保できず回数が半減したことと、相談日と対象者の日程があわず開催できなかったことなどがあり、実施回数が減少した。							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	750	375					375
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）